令和6年兵庫県における重症熱性血小板減少症候群(SFTS)の発生について 【県管轄分】

【症例1】

1 患 者 80 歳代、男性、龍野健康福祉事務所管内

3 症 状 発熱、頭痛、咽頭痛、全身倦怠感、下痢、意識障害、肝機能

障害、白血球減少、血小板減少など

4 現在の状況 死亡

5 感染経路 動物・蚊・昆虫等の種類・状況(マダニ)

6 そ の 他

10月17日 医療機関Aを受診し抗生物質を処方され帰宅

10月18日救急搬送にて医療機関Aに入院となる10月22日PCR検査の実施、「陽性」判明し届出

【県の対応】

1 県民への情報提供と注意喚起

ア 県医師会等関係機関へ情報の提供及び疑い患者の情報提供を依頼

イ 関係市町へ情報提供を行うとともに、関係機関等への注意喚起を依頼

ウ 県ホームページによる注意喚起

2 疑い患者に対する検査の実施

全国及び兵庫県における SFTS 発生状況

(人)

区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1
兵庫県	_	_	_	1	_	1
全 国	6 1	6 0	6 0	9 0	7 7	1 0 1

区分	R2	R3	R4	R5	R6	R7
兵庫県	_	<1>2	2	4	4	0
全 国	7 8	1 1 0	1 1 8	1 3 4	1 2 0	0

他県への届出は、< >で内書きした。

※令和6年1月23日現在の速報値(感染症サーベイランスシステムより)

- ●国内では平成 25 年 1 月に初めて SFTS 患者が確認された。
- ●兵庫県内での発生状況

平成25年 7月 豊岡健康福祉事務所管内で2名(うち1名死亡)

平成29年 7月 赤穂健康福祉事務所管内で1名

令和元年 7月 赤穂健康福祉事務所管内で1名

令和3年 6月、8月 豊岡健康福祉事務所管内で各1名

令和4年 6月 赤穂健康福祉事務所管内で2名

令和5年 4月 赤穂健康福祉事務所管内で1名、神戸市保健所管内で1名

6月 加東健康福祉事務所管内で1名、

7月 姫路市保健所管内で1名

令和6年 6月 姫路市保健所管内で2名、7月に姫路市保健所管内で1名

10月 龍野健康福祉事務所管内で1名(死亡)

合計 16 名